

1	コース名	保健師・看護師等基礎実践コース			
2	コース責任者	対策支援部 保健看護学科			
3	期間	第1回 2023年5月23日～26日 第2回 2023年6月13日～16日(Web) 第3回 2023年6月27日～30日 第4回 2023年10月17日～20日 第5回 2023年12月12日～15日(Web) (4日間)			
4	対象	保健所保健師、医療機関(感染管理認定)看護師、診療放射線技師、薬剤師、臨床検査技師、大学教員、産業保健師等			
5	概要	結核の基礎知識の習得、結核療養支援、事例検討・演習、実践報告など			
6	目的・目標	目的：結核の基本的な知識の習得や患者中心の支援について学ぶ。 到達目標： <ol style="list-style-type: none"> 1. 結核感染・発病・診断(菌検査、胸部X線写真等)・治療(LTBI含む)の基礎知識を理解する。 2. 患者中心のDOTSを含むケアの目的や役割について理解する。 3. 感染症法や厚労省の通知等による結核の法的運用を理解する。 4. DOTSにおける医療機関と保健所の連携やコホート検討の必要性を理解する。 5. 接触者健診の目的や基本的な流れを理解する。 			
7	講義計画	講義科目	時間(分)	講師	講義内容
	基礎	結核対策における制度の解釈と運用	120	所長	医療基準、予防指針等の最新情報や課題
		結核の基礎	180	医学科	免疫・感染・発病・診断・治療・LTBI・BCG
		結核菌検査の基礎	60	抗酸菌部	喀痰検査の基礎と役割
		胸部X線検査の基礎	45	複十字病院 放射線診療部	胸部X線検査・CT検査の基礎と役割
		結核の分子疫学の基礎	60	抗酸菌部	結核菌型別検査と分子疫学の基礎
		結核の院内感染対策	90	企画主幹	院内感染対策の基礎
		接触者健診の基礎	90	保健看護学科	接触者健診の目的や基本的な実施方法
	患者の包括的支援	HIVと結核	60	国立国際医療研究センター病院	HIV・エイズと合併結核の療養支援
		呼吸器リハビリと排痰法	30	複十字病院 リハビリ科	呼吸器リハビリの基礎と排痰法の実践
栄養指導		30	複十字病院 栄養科	結核患者への栄養指導の基礎	
ソーシャルワーカーの役割		30	複十字病院 医療福祉相談室	ソーシャルワーカーの役割と実際の活動	
チーム医療における専門看護		45	複十字病院 結核病棟	院内DOTS及び地域連携	
結核の保健看護活動概論		90	保健看護学科	結核患者への支援と連携	
医療機関と保健所連携		60	外部医療機関等・保健所	患者支援の役割と連携の実践	
トピックス	コホート検討会	30	保健看護学科	コホート検討会の基礎と役割	
	外国出生結核患者支援	90	保健看護学科	外国出生患者への療養支援	
	情報交換・活動計画	125	保健看護学科	研修参加者の情報交換・活動紹介	
	資料・情報紹介等	30	保健看護学科	結核保健看護活動関連資料等の紹介	
	オリエンテーション	30	保健看護学科	研修資料や流れ、安全対策・施設等の説明	
	合計(分) 休憩等含まず	1295			
8	参考資料	研修中に閲覧できるよう医療機関と保健所資料、研究論文、専門書籍・雑誌、視聴覚教材等を展示、リーディングリストを提示			
9	備考	原則、全コースの参加と「活動計画書」の提出をもって修了証を発行する。			